

目的

将来を担う子どもたちが手紙に親しみ、手紙を書く機会を増やすことで意思を相手に伝える能力を向上させるとともに、文章表現によるコミュニケーションの魅力を知ってもらうことで、手紙文化の一層の振興を図り、豊かな心を育むことを目的とします。

応募期間

2026年6月8日(月)から2026年9月18日(金)まで(当日消印有効)

応募部門

テーマ

特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える

はがき作文部門

応募区分

小学校1年生の部 小学校4年生の部 中学生の部
小学校2年生の部 小学校5年生の部 高校生の部
小学校3年生の部 小学校6年生の部

絵手紙部門

応募区分

幼児の部 小学校1~3年生の部 中学生の部
小学校4~6年生の部 高校生の部

テーマ

「大切な相手」を思い浮かべて、伝えたい気持ちをかいて、おたよりの交換をする

はがきコミュニケーション部門

応募区分

小学校1・2年生の部 小学校5・6年生の部
小学校3・4年生の部

審査基準

共通

- 「はがき」「絵手紙」の基本的な特徴を踏まえた作品
- 「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい」と感じられる作品
- コミュニケーションの価値や楽しさが実感できる作品
- 手紙の良さを伝えるきっかけとなる作品
- 書くことの大切さ、手書きの良さが学べる作品

はがき作文部門

・応募者が実際に体験したことや考えが十分に表現された作品。

注意事項

- 絵のみがはがきの面積の4割以上を占める作品は、絵手紙部門にご応募ください。
- 日本語で手書きされた作品を受け付けます。



絵手紙部門

- ・絵とメッセージが調和し、いきいきと表現されている作品。
- ・絵手紙として創意工夫がある作品。

注意事項

- 文字が一切なく絵のみの作品は審査対象外となります。(幼児の部は除く)
- 絵とメッセージで表現された手書きの作品を受け付けます。

はがきコミュニケーション部門

- ・絵や文章などで大切な相手に伝えたいことが表現されている作品。
- ・やり取り全体として創意工夫があり、表現力に優れている作品。
- ・「はがきを送った、もらった時の気持ち」が十分に伝わる作品。

注意事項

- 絵やメッセージで表現された手書きの作品を受け付けます。

応募にあたって

応募作品について

- ①作品は未発表のものに限ります。入賞作品画像公開(2月中予定)前のSNS等(新聞や市報含む全ての媒体が対象)による作品公開は行わないでください(弊社が掲載を許可した場合を除く)。また、他のコンクールに応募した作品、応募予定のある作品は審査対象外となります。なお、他のコンクールへの応募や入賞作品画像公開前の作品公開が判明した場合は、入賞を取り消します。
- ②作品は本人自身の創作に限ります。生成AIなどは使用しないでください。また、幼児などが文字を書けない場合でも保護者や指導者による加筆は行わないでください。本人自身の創作でないことが判明した場合や生成AIなどの使用が判明した場合、保護者や指導者による加筆が判明した場合は、審査対象外となり、入賞を取り消します。
- ③以下の作品は審査対象外となりますので、応募の際にはご注意ください。
 - ・写真印刷やパソコン絵画などによる作品。
 - ・市販されているシールやスタンプ(落款も含む)、絵柄付きのマスキングテープや柄入りの折り紙を使った作品(無地の折り紙は使用可)。
 - ・手書きではなく、既製のフォント(書体)を用いた作品。
 - ・ネット上の画像・写真・イラスト(フリー素材を含む)またはマンガやアニメのキャラクターや書籍など、他人の絵や画像、写真を模倣している、または酷似している作品。
 - ・本や詩、歌詞など他人の文章を模倣している、または酷似している作品。
 - ・伝えたい相手が、故人、物、キャラクター、ペット、有名人、自分自身、不特定多数の作品。
 - ・原本をコピーした作品(はがきコミュニケーション部門を除く)。
 - ・メーカーやブランド名が特定できる商品やロゴ・マーク等を模倣している、または酷似している作品。
- ④1人複数応募することも可能ですが、入賞する作品は各部門(はがき作文部門、絵手紙部門、はがきコミュニケーション部門)1点までとします。
- ⑤原則として作品は応募年のものとします。はがきコミュニケーション部門の応募作品は、2026年4月1日以降、実際に個人間で「郵便のやり取り」がされたはがきに限り、入賞します。
- ⑥はがきコミュニケーション部門に応募の際は、はがきを送った相手の許可を得てください。

応募形式

はがきを用いてください ※はがきコミュニケーション部門は、実際に本人と相手との郵便のやり取りがされたはがき

■大きさ:縦14.0~15.4cm×横9.0~10.7cm

■重さ:2.0~6.0g ■材質:紙

※日本郵便株式会社発行の郵便はがきは、この条件を満たしています。

※コラージュ作品でご応募いただく場合は完成作品の重さにご注意ください。

応募の留意点

- ①応募作品(相手に送るはがき、相手から送られてきたはがきを含む)の諸権利は、日本郵便株式会社に帰属します。
- ②著作権等による争議が生じた場合、日本郵便株式会社は一切の責任を負いません。また、著作権等の侵害に抵触するおそれがある作品は審査対象外となります。
- ③応募作品の返却はいたしません。

入賞の発表

2026年12月下旬(予定)に厳正なる審査を行った上で、審査結果を速やかに報道発表するとともに日本郵便株式会社Webサイトに公表します。

コンクール年間スケジュール(予定)

行事	2026年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2027年1月	2月	3月
手紙作文コンクール			6/8(月)~9/18(金)				参加費 送付開始	審査	結果 発表			
全日本年賀状大賞コンクール										10/5(月)~1/8(金)	審査 参加費 送付開始	結果 発表

個人情報について

本コンクールに応募いただきましたお客様の個人情報は、次の目的で利用します。
 ※入賞者及び作品が入賞した事実の公表並びに作品の展示、賞品等の発送、報道機関を含めた関係者への情報提供、日本郵便株式会社主催の手紙紙イベント、コンクールのご案内、日本郵便株式会社作成の小学校などの教育機関に配布する手紙に関する副教材使用にあたっては、作品のほか、応募票に記載された氏名・郵便番号・学校名・学年等を

記録させていただきますので、あらかじめご承諾の上、ご応募ください。なお、入賞者などの個人情報のWebサイトへの掲載期間は5年間とします。その他、個人情報の取扱いについては、日本郵便株式会社Webサイトをご覧ください。
<https://www.post.japanpost.jp/privacy.html>

賞(予定)「文部科学大臣賞」「日本郵便賞」「金賞」「銀賞」「銅賞」

「書中見舞い賞」※1「佳作」※2「審査員特別賞」※3「入選」※4「応募者全員に」※5「参加賞」※6

※1「書中見舞い賞」とは、はがき作文部門、絵手紙部門のみの賞です。上記審査基準に加えて「書中見舞い」の基本的な特徴を踏まえた作品に贈られる賞です。

※2「審査員特別賞」は、絵手紙部門、はがきコミュニケーション部門のみの賞となります。※3「入選」ははがき作文部門、絵手紙部門のみの賞となります。

※4「参加賞」は応募点数ごとに一つ進呈いたします。